

平成 18 年 9 月 12 日

日本医師会

## 「平成 18 年 医療政策シンポジウムの開催について」

日本医師会では、昭和 48 年以来毎年一回、医療政策に関する諸問題について時勢に応じたテーマを取り上げてシンポジウムを開催してまいりました。

今年のテーマは、「国家財政と社会保障」－国家財政を破綻させた原因はどこにあるのか－としました。

持続可能な良質な医療提供体制を確立するためには弛まぬ改革が必要です。しかし、改革は「医療費の適正化」を図るためではなく、国民が安心できる適切な医療を提供する体制を確保するために取り組まなければなりません。

講演とシンポジウムを通じて、国家財政危機は本当なのか、少子高齢化の時代を迎えて社会保障への財源配分はどうあるべきなのか等の論点で、気鋭の先生方をお迎えして議論を深めます。プログラム詳細は別紙をご覧ください。

なお、聴講を希望される方は、①氏名②所属（団体・会社名等）③住所④電話番号・FAX 番号－をご記入のうえ、10 月 31 日（火）までに、ファクスにて日医総研（FAX 03-3946-2138）にお申し込み下さい。希望者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

以上

別紙

## 平成 18 年度 医療政策シンポジウム (案)

日時：平成 18 年 12 月 1 日 (金) 13:00~17:00

場所：日本医師会会館 大講堂

テーマ：「国家財政と社会保障」－国家財政を破綻させた原因はどこにあるのか－

### 次第

総合司会：今村 定臣 (日本医師会常任理事)

開会 13:00

会長挨拶 13:00~13:10 (10分)

基調講演 13:10~13:40 (30分)

講師：神野 直彦 (東京大学経済学部 教授 財政学)

講演 13:40~15:00 (一人 20 分、計 1 時間 20 分)

I 講師：金子 勝 (慶應義塾大学経済学部 教授 財政学)

II 講師：土居 丈朗 (慶應義塾大学経済学部 助教授 財政学)

III 講師：井伊 雅子 (一橋大学大学院 教授 医療経済学)

IV 講師：宮本 太郎 (北海道大学法学部 教授 比較政治学<福祉政策>)

--休憩 15:00~15:10 (10分) --

パネルディスカッション 15:10~16:40 (1 時間 30 分)

司会：中川 俊男 (日本医師会常任理事)

日医の取り組みのご紹介 15:10~15:25 (15分)

講師：前田 由美子 (日医総研主席研究員)

パネリスト： 神野 直彦

金子 勝

土居 丈朗

井伊 雅子

宮本 太郎

総括 16:55~17:00 (5分)

竹嶋 康弘 (日本医師会副会長)

閉会 17:00

(敬称略)